

佐賀県出身の美術家



いけだたつお
池田龍雄

～アートとは「たたかい」そして「あそび」である～

池田龍雄（1928–2020）は伊万里市出身の前衛的画家で、戦後の美術界で独自の世界を築きました。海軍航空隊で特攻訓練を受ける中で終戦を迎え、上京後は岡本太郎と交流。社会の矛盾を描くペン画や、宇宙や生命をテーマにした「BRAHMAN（ブラフマン）」シリーズ、廃材を使った立体作品など多彩な作品を制作しました。アートは「たたかい」であり「あそび」であると語り、表現の自由を追求しました。回顧展も開かれ、自由に思いを形にする姿勢を学んでほしい画家です。